

平成30年5月

平成30年度 第1回 原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
企画部

弊センターの業務に平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、平成30年度の第1回原環センター演会を以下のとおり開催することとしました。ご多忙のところと存じますが、多数、お越しいただきますようお願い申し上げます。

1. 開催日時：平成30年6月15日(金) 14:00～16:00 (受付開始 13:30)

2. 会場：公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター 第1,2会議室
東京都中央区明石町6番4号 ニチレイ明石町ビル12階 TEL 03-6264-2111(代表)
地図 <http://www.rwmc.or.jp/organization/map/>

3. 講演概要：

演 題：欧米主要国における高レベル放射性廃棄物処分の進捗状況

講演骨子：フィンランドでは、2015年11月に、使用済燃料の処分場としては世界で初めて建設許可が発給され、オルキルオトの既存の地下特性調査施設を拡張する格好で、地上施設・地下施設の建設が進んでいる。スウェーデンでは、フォルスマルクでの使用済燃料処分場の立地・建設の許可申請に対して、原子力活動法及び環境法典に基づく審査・審理を担当する放射線安全機関（SSM）と土地・環境裁判所が、それぞれ2018年1月に政府への意見書を提出した。フランスでは、2019年内に地層処分場の設置許可申請が行われる予定である。スイス、カナダではサイト選定プロセスが進行中である一方、ドイツと英国では新たなサイト選定プロセスの開始に向けた準備が進められている。米国では、前オバマ政権下でユッカマウンテン計画は中止方針となったものの、2017年に誕生したトランプ政権は継続する方針に転換しようとしている。様々な状況にある欧米主要国について、大きな流れを追いながら、現在の進捗状況を紹介する。

講 師：技術情報調査プロジェクト チーフ・プロジェクト・マネジャー 佐原 聡

4. お申込み：

平成30年6月12日(火)までに、以下のページ下部にあります「講演会申込みフォーム」からお申し込み下さい。参加無料です。

<https://www.rwmc.or.jp/news/2018/06/301.html>

申し込まれると、申し込み者アドレス宛に受け付け確認メールが届きます。受信側の情報セキュリティの関係で、このメールが届かない場合があります。その場合には、5までお問い合わせください。

定員は40名を予定しています。定員を越えた場合には、期日前でも申込みを締め切る場合がありますので、ご注意下さい。

5. 問合せ先：

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤/藤原

電話：03-6264-2205/2206

電子メール：sanka@rwmc.or.jp